

「みち」

令和2年10月27日 発行

名言集

山は、西からも東からも登れる。
自分が方向を変えれば、新しい道
はいくらでも開ける。

松下幸之助 名言集より

方法は一つではない。探せば、その
道はおのずと開けますね。

天高く、子らの歓声なりひびく

コロナ禍の中、感染拡大を防ぐためさまざまな対策が施され、児童生徒の安全安心を第一に各種の体育大会や文化祭等が繰り広げられています。応援席の無観客、声援なしの応援。小学校の陸上大会では入場者全員の体温測定等々。それでも感動は変わりません。今回はそんな児童生徒の様子を写真とともにお届けします。

また、今月ほとんどの小学校で運動会が開催され、子ども達の元気いっぱいの演技も見ることができました。何の制限もなく、子どもたちが伸び伸びと活動し、大歓声が空高く鳴り響くよう、いち早いコロナの終息を願っています。

《中体連新人戦》より

4校合同「心は一つ」



無観客のスタンド



声はなくとも、心はとどく！



《いわせ地区小学校陸上競技交流大会》より

遊びでの熱中は学びへつながる

今の子どもはスマホを持っていることも珍しくありません。しかし、こうした電子機器に触れる時間が増え、自然体験や仲間との活動が減っていることを心配しています。困難にぶつかった時、柔軟に対応する力を育むのは、子ども時代の遊びです。何かに気付く力やコミュニケーション能力、体力などは、友達とさまざまな工夫しながら遊ぶことで育ちます。今の子どもたちは、こうした力が弱くなっているのではないのでしょうか。子どもの遊びというのは、大変重要な意味をもちます。(略) 園や学校の施設を設計する時には保育、教育理念を実践し実現する人と共に設計することが重要と考えています。また、園や学校という空間は楽しくあるべきだと考えています。校舎などの施設を設計する時には子どもたちが好きな場所を見つけ、伸び伸びと生活できるように考えています。(略) 私たちの責任は、困難を乗り越える力をもった人、新しいことに挑戦できる人を育て、次の世代へ送り出すことです。

日本教育新聞 2020.10.19 より

環境デザイン研究所会長 仙田 満 氏

上記の記事から、さまざまな立場で子どもたちの未来を思って仕事をしている方がいることに改めて気づかされます。子どもたちに豊かな心や創造性を育み、さまざまな困難を乗り越える力強さを身につけられるよう、私たち大人は今できることに全力で取り組むことが大切です。

適応指導「すこやか教室」



得意のミシンで縫いました。ファスナー付きのポーチです



すこやか教室も2学期半ばを迎え、さまざまな学習が展開されています。通常の個別の学習に加え、書道や理科、中央体育館での熱血先生によるバドミントン等々。汗と笑いの中、芸術の秋、スポーツの秋を楽しんでいる毎日です。

特別支援教育研修会より

令和2年10月5日 市役所4F会議室

支援員、こども園、児童クラブ館の職員の方々を対象に、「特別支援を要する幼児、児童・生徒への関わりについて」という内容での研修会が、市役所4階の会議室で開催されました。

研修会は2部構成で、前半は「こんな時のことばのかけ方はどうしたら？」と演習形式で行い、参加された先生方にロールプレイで実際にその場を再現していただき、より実践に近い形での研修となりました。ロールプレイではリアルな演技に会場から拍手と歓声が上がり、予定していた時間があっという間に過ぎてしまいました。後半は、各所属する場所での課題についての情報交換を通して、悩みを共有したり、その場で解決に向けた話し合いをしたりしました。どの学校、児童クラブ館等も職員数が足りないというご意見が多い中、今の条件の中でできることに全力で取り組まれている先生方の熱い思いを感じることができました。



具体的事例が満載です



教育相談から

教育委員会では、就学前の保護者、幼児を対象とした教育相談もしています。

ほとんどが、小学校入学を控えたお子様をお持ちのご家族です。〇〇という診断名を医師から告げられ、やっとの思いで今日まで来たというご家族。また、さまざまな理由でわが子に上手に接することができない保護者の思いなどを聞くこともあります。

しかし、一様に子どもを思う気持ちは同じだということを感じます。子どもの将来を思い、療育に悩みながら相談にいらっしゃいます。特に初めての子どもの場合はなおさらです。

そのような時、心がけていることが一つあります。

来た時より、相談が終わったときに子どもの出来る姿を一つでも多く実感して帰っていただくことです。わが子のできる姿に気付いていただくことが親に寄り添った相談の「はじめのいっぽ」であると思います。「この子がわが子でよかった」と思って笑顔で帰っていただくことが願いです。

相談担当：C.Nのつぶやき



7月から咲いているセンターの胡蝶蘭。3カ月過ぎた今も元気です。